

建築物石綿含有建材調査者講習（一般）のご案内

一般社団法人 日本ボイラ協会大阪支部

建築物、工作物の解体・改修工事についての石綿対策の規制が強化され、以下の工事について 2022 年 4 月 1 日以降は労働基準監督署への報告が必要になります。

- ① 解体部分の床面積が 80 m²以上の建築物の解体工事
- ② 請負金額が 100 万円以上の建築物の改修工事
- ③ 請負金額が 100 万円以上の下記の工作物の解体工事・改修工事
 - ・ 反応槽、加熱炉、ボイラー、圧力容器
 - ・ 配管設備（建築物に設ける給水・排水・換気・暖房・冷房・排煙設備等を除く）
 - ・ 焼却設備
 - ・ 煙突（建築物に設ける排煙設備等を除く）
 - ・ 貯蔵設備（穀物を貯蔵するための設備を除く）
 - ・ 発電設備（太陽光発電設備・風力発電設備を除く）
 - ・ 変電設備、配電設備、送電設備（ケーブルを含む） 等

これらの工事については、従来から建材等に石綿が含まれていないか事前調査を行う義務があります。このうち①と②の建築物については、2023 年 10 月から建設物石綿含有建材調査者の講習を修了し試験に合格したものに限り、事前調査を行わせることが新たに義務となります。

一般社団法人 日本ボイラ協会は、建築物石綿含有建材調査者（一般）の講習機関として東京労働局に登録（登録番号石 13-7）し、建築物石綿含有建材調査者を養成する講習を実施しており、今般、協会本部の会場で開催されている講習のスライドと講師の音声を、大阪の講習会場にライブ配信する講習会を開催します。講義終了後は、協会本部の講師とリアルタイムで質疑応答ができます。

該当する工事を行う事業者の方は、この機会に受講をご検討下さい。

- | | | | | | |
|-------------------|---|---------|---------|---------|-------------------------|
| 1. 日 時 | 年月日 | 集合時間 | 講習開始 | 終了時間 | 【最小催行人数 10 名】 |
| | 令和 4 年 6 月 23 日 (木) | 9 : 15 | 9 : 25 | 17 : 30 | |
| | 6 月 24 日 (金) | 9 : 15 | 9 : 30 | 16 : 25 | * 3 日間とも時間厳守 |
| | 6 月 28 日 (火) | 10 : 00 | 10 : 15 | 12 : 00 | (遅刻、早退は認められません。) |
| 2. 会 場 | 公益財団法人 国民會館（大阪市中央区大手前 2-1-2 国民會館大阪城ビル 12 階 小ホール）
交通：地下鉄谷町線天満橋駅 3 番出口より徒歩 3 分 京阪電車天満橋駅 14 番出口より徒歩 6 分 | | | | |
| 3. 講 習 料
(税込み) | 一 般 受講料 40,000 円+テキスト代 4,500 円 計 44,500 円
会 員 受講料 40,000 円+テキスト代 3,000 円 計 43,000 円 | | | | |
| 4. 申 込 方 法 | 令和 4 年 5 月 12 日 (木) から 6 月 16 日 (木) 必着で、下記の受講申込書に所定の事項を記入し、 <u>受講資格証明に必要な書類を添えて</u> 下記のいずれかの方法でお申し込み下さい。但し、6 月 16 日 (木) の時点で 10 名に満たない場合は、中止致します。また、定員 (30 名) になり次第、締め切ります。受付状況はホームページに掲載しますので、ご確認の上お申し込み下さい。 | | | | |

☆添付写真について（修了証に貼付します。講習会当日にご持参下さい。）

- ① サイズ：縦 30 mm × 横 24 mm（そのまま貼付しますので、サイズ厳守）
- ② 申請前 6 か月以内に撮影したもの ③ 鮮明で変色のおそれのないもの
- ④ 正面、脱帽、上三分身（胸から上）、無背景 の写真をご用意下さい。

*注意 次のような写真は、撮り直して頂く場合があります。

- ・サングラスやヘアバンドにより顔の一部が隠れているもの
- ・写真専用用紙以外の用紙に印刷したもの
- ・写真の品質に乱れのあるもの（画像の処理がなされているものや不鮮明なもの、傷があるもの）

- ①持参 受講申込書, 受講資格証明に必要な書類と講習料を当支部に直接ご持参下さい。
 (受付時間: 土・日・祝を除く 9:30~16:30 但し、講習会開催日は事務所を留守にする時間帯がございますので、お電話でお問い合わせ下さい。)
- ②郵送 現金書留で、受講申込書, 受講資格証明に必要な書類と講習料+テキスト送付手数料(1名につき500円)を同封の上、郵送下さい。(テキスト送付手数料は、着払いご希望の場合は不要です。)
・現金書留郵送後、1週間を過ぎても受講券等が届かない場合は、必ずご連絡下さい。
- ③振込 講習料+テキスト送付手数料(1名につき500円)を下記口座にお振込みの上、受領書(振込みが確認できるもの)と受講申込書, 受講資格証明に必要な書類を必ずFAXでお送り下さい。
FAX:06-6942-0722 (FAX番号は、くれぐれもお間違いのないよう十分にご注意下さい。)
 受領書と受講申込書, 受講資格証明に必要な書類が到着した時点での受付となります。
 (テキスト送付手数料は、着払いご希望の場合は不要です。)
***注意:** ・受領書と受講申込書, 受講資格証明に必要な書類が揃わなければ受付できませんので必ずすべてをFAX下さい。・FAX送信後、受講申込書, 受講資格証明に必要な書類の原紙を「日本ボイラ協会大阪支部宛」に郵送下さい。
・FAX送信後1週間を過ぎても受講券等が届かない場合は、必ずご連絡下さい。
 ・お振込みは、自動振込機または各金融機関備え付けの用紙をご利用下さい。
 ・各金融機関への振込手数料は、別途ご負担下さい。
・各金融機関の受領書を領収書とさせていただきますので、大切に保管下さい。

5. 申 込 先

・持参, 郵送先 〒540-0001 大阪府中央区城見1丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル10階
 一般社団法人 日本ボイラ協会 大阪支部宛 (Tel 06-6942-0721)
 (JR大阪環状線 大阪城公園駅下車 玉造筋を北へ)

・振込先 振込口座番号

ゆうちょ銀行 00980-8-18936	加入者名(名義)
三井住友銀行 天満橋支店 普通預金 1396365	(社)日本ボイラ協会 大阪支部

FAX:06-6942-0722 (FAX番号は、くれぐれもお間違いのないよう十分にご注意下さい。受領書, 受講申込書, 受講資格証明に必要な書類を必ずFAXでお送り下さい。すべてが到着した時点での受付となります。FAX送信後、受講申込書と受講資格証明に必要な書類を日本ボイラ協会大阪支部宛、郵送下さい。)

6. 備 考

- ①所定の時間を受講し、修了考査に合格した方に修了証を交付致します。(全講習時間を受講しないと修了証は交付致しません。)受け取り方法は、宅配便による送付(別途送付手数料600円を講習当日に申し受けます)または、ご本人による引き取り(代理人不可)となります。詳細は、講習会当日にご説明致します。
- ②修了考査が不合格の方につきましては、次回の日程で、再受験(再受験料5,000円)の機会をご用意しております。詳細は不合格の方に発行する「受講証明書(未修了者用)」の送付時にご案内を同封致します。
- ③講習初日の7日前から3営業日前までは受講料の50%をキャンセル料として頂戴し(テキストは買い取り)、ご返金に係る振込手数料はご負担頂きます。2営業日前からのキャンセルはご返金できませんので、熟考の上お申し込み下さい。
- ④講習会当日、本人確認をさせていただきますので**本人確認ができるもの**(運転免許証、マイナンバーカード等)をご持参下さい。 ⑤**修了証貼付用の写真**(縦30mm×横24mm)、**テキスト・筆記用具**もご持参下さい。
- ⑥会場に駐車場はありません。
- ⑦講習申込にあたってお知らせ頂く個人情報、講習実施の目的以外に使用することはありません。

受講資格並びに必要添付書類

資格番号	受講資格	添付書類
1	石綿作業主任者技能講習を修了した者	石綿作業主任者技能講習 修了証の写し (注 石綿作業特別教育講習修了証とは異なります。)
2	建築（解体・改修を含む）に関して11年以上の実務経験を有する者（学歴不問）	事業場の責任者が証明する職務内容証明書*
3-1	大学の建築学科*を卒業した後、2年以上の建築の実務経験を有する者	① 卒業証書の写し又は卒業証明書* ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**
3-2	修業年限3年の短期大学の建築学科*を卒業した後、3年以上の建築の実務経験を有する者	① 卒業証書の写し又は卒業証明書* ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**
3-3	短期大学、専門職大学、又は高等専門学校の建築学科*を卒業した後、4年以上の建築の実務経験を有する者	① 卒業証書の写し又は卒業証明書* ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**
3-4	高等学校の建築学科*を卒業した後、7年以上の建築の実務経験を有する者	① 卒業証書の写し又は卒業証明書* ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**
4	平成18年3月31までに特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者で、建築物石綿含有建材調査の実務経験を5年以上有する者	① 特定化学物質等作業主任者技能講習 修了証の写し ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**
5	第一種作業環境測定士又は第二種作業環境測定士の登録証を有し、建築物石綿含有建材調査の実務経験が5年以上ある者	① 第1種又は第2種作業環境測定士 登録証の写し ② 事業場の責任者が証明する職務内容証明書**

* 建築に関する課程には、建築科、建設工学科、建築設備科、建築木材科、建築システム科、住居デザイン科、建築デザイン科、建築工学科などがあります。

* 建築に関して11年以上の実務経験を有する者として受講資格がある場合は、卒業証書の写し等は不要となり、資格番号「2」として事業主による実務経験証明だけで可。

* 受講資格として計上したい実務経験のある会社をすでに退職している場合は、原則としてその会社の現在の責任者による証明が必要になります。次頁の「受講申込者の職務内容証明書」を必要な会社数に応じた枚数だけ作成し、提出して下さい。

建築物石綿含有建材調査者講習（一般）

受講申込書

* 修了証を作成致しません関係上、明確にご記入願います。（氏名に旧漢字を使用の方は、旧漢字でご記入下さい。）

* 修了証に旧姓を使用した氏名又は通称（以下「旧姓等」という）の併記を希望しない場合は併記希望欄の「無」を、希望する場合は「有」を○で囲み、受講者氏名欄の（ ）内に併記を希望する旧姓等を記入し、戸籍謄本等確認できる書類を提出すること。

フリガナ		生年月日		会 員	一 般
受講者氏名	()	昭和	年 月 日	併記希望	
		平成		有	無
現住所	〒 —	TEL	— —	資格番号*	
事業所名称		所在地	〒 —		
(連絡担当者氏名:)		TEL	— —		

* 前頁の表から当てはまる資格番号を選んで下さい

上記の通り、受講申し込みます。

年 月 日

一般社団法人 日本ボイラ協会大阪支部長殿

* 資格番号「1」の方は以下の証明書の記入・提出は不要

受講申込者の職務内容証明書

受講申込者氏名	住所
---------	----

勤務先名 (部課名)		勤務先名 (部課名)	
所在地 (番地)		所在地 (番地)	
在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)	在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)
建築に関する 職務内容		建築に関する 職務内容	
勤務先名 (部課名)		勤務先名 (部課名)	
所在地 (番地)		所在地 (番地)	
在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)	在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)
建築に関する 職務内容		建築に関する 職務内容	
勤務先名 (部課名)		勤務先名 (部課名)	
所在地 (番地)		所在地 (番地)	
在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)	在職期間と 実績年月数	年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月)
建築に関する 職務内容		建築に関する 職務内容	

計 年 月

事業所名称	所在地 〒
(連絡担当者氏名:)	TEL

本受講者は、上欄の職務内容のとおり建築に関する実務経験を有することを証明します。

年 月 日

証明者 (事業者氏名)

